

公認アーチェリーコーチ3
資格概要

2025年4月1日現在

主催			公益財団法人日本スポーツ協会(以下、JSPO) 公益社団法人全日本アーチェリー連盟(以下、全ア連)
養成目的			主に地区ブロック、及び全国大会レベルで活躍できる選手の育成、及び競技力向上、選手強化を目的とした組織内でコーチ、監督を務めることが可能な指導者を養成する。
役割			都道府県ア協(連)、及び学校部活動(全日学連を含む)等での競技力向上、選手強化の場において、競技者育成プログラムに基づき、都道府県を代表する選手の監督・コーチとして指導に当たる。また、各種講習会において強化育成について指導的立場になる。
養成講習会に係る内容	受講条件		受講年度の4月1日現在満25歳以上で、アーチェリー経験10年以上の者で全ア連会員登録者であること。都道府県協会(連盟)が推薦し、全ア連が認める者。
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目	アーチェリー専門科目(60h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:22,000円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	受講料:11,000円(税込)
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
		専門科目	■講習会 JSPO指定の共通科目の履修、及び全ア連が主管する専門科目講習会への全日程に参加のこと。 ■検定試験 専門科目の全日程参加者を対象に、全ア連指導者育成委員会が実施する。 ■審査 全ア連指導者育成委員会において、専門科目の全日程修了の確認、及び検定試験の結果により、専門科目の修了者をJSPOに報告する。 ■免除要件 次の条件を満たす者からの申し出の都度、全ア連指導者育成委員会が審査の上、減免内容等を決定し、JSPO及び主管団体に報告する。 1.競技者として選手経験が優秀と認められる者(全ア連主催競技大会又は、国際大会で優秀な成績を挙げた者) 2.全国大会以上の大会において、入賞チーム及び選手の指導歴を有する者 3.審判資格を有する者
登録に係る内容	登録料 (4年間)		基本登録料:10,000円
			資格別登録料:12,000円
			初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円
登録に係る内容	更新登録要件		資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、全ア連が定める研修会は、JSPO(都道府県スポーツ協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。なお、更新登録時の要件として、全ア連登録を課す方向で調整中。
	特記事項		2年に1回全ア連主催の研修会を開催予定。

公認アーチェリーコーチ3

2025年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた 基礎理論	①	トップ選手の医・科学サポート	4.00 h	0.00 h	4.00 h
	②	トップ選手のトレーニング科学	4.00 h	0.00 h	4.00 h
	③	メディア論	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	④	コーチの言語技術	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	⑤	スポーツマネジメント論	3.00 h	2.00 h	5.00 h
	⑥	様々なコーチング現場の特徴	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	⑦	アーチェリー競技会の運営の在り方と会場の設営	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	小 計		21.00 h	6.00 h	27.00 h
② 実技	①	競技規則とフェアプレー(審判実習)	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	②	プレゼンテーション実践	3.00 h	2.00 h	5.00 h
	③	上級者の技術指導	3.00 h	1.00 h	4.00 h
	④	上級者の弓具チューニング法	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	小 計		12.00 h	3.00 h	15.00 h
③ 指導実習	①	コーチングの実践と評価	3.00 h	5.00 h	8.00 h
	②	指導計画の作成と評価	3.00 h	2.00 h	5.00 h
	③	地区ブロックレベルにおいての競技者育成案の作成	3.00 h	2.00 h	5.00 h
	小 計		9.00 h	9.00 h	18.00 h
			42.00 h	18.00 h	60.00 h